



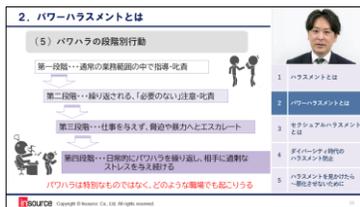
インソースが提供する動画教材・eラーニングの総合サイト

「動画百貨店」

● 買い切り160,000円～ ● レンタル1,650円/人～
※詳細は記載のURLから各商品のWEBページをご覧ください

ハラスメント防止

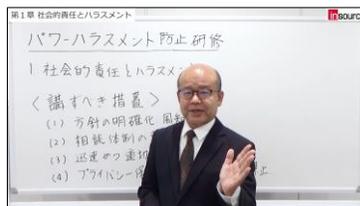
1 ハラスメント防止講座～基礎から学ぶパワハラ・セクハラ



[POINT]
本動画では、ハラスメント(パワハラ・セクハラ)はなぜ起きてしまうのか、そしてそれらを防止するためにはどうしたらいいのかを学んでいただけます。また、動画内ではダイバーシティ時代におけるハラスメントについても解説しています。

https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/harassment_kiso_2022.html

2 パワーハラスメント防止研修～管理職としてパワハラのもたらす損害について考える(冊子教材・テスト付き)



[POINT]
ハラスメントは被害を受けた本人だけでなく、加害者や組織にもダメージをもたらします。本動画ではそれらを未然に防ぐ方法を学びます。パワハラを起こしやすい人物の行動特性やハラスメントを受けやすい部下のタイプを知り、組織横断的なコミュニケーションの促進を図ります。

<https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/kanrishoku-power-harassment.html>

3 【弁護士監修・ドラマで学ぶシリーズ】職場におけるさまざまなハラスメント(テスト付き)



[POINT]
本動画では、「職場におけるさまざまなハラスメント」のケースと必要な心構え、対応を学んでいただけます。実力俳優陣が演じるショートドラマと、弁護士が監修した図解付き解説、そして動画内のワークに取り組みいただくことで、短時間で楽しみながら知識を習得いただくことができます。

https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/bengoshi_various-harassment.html

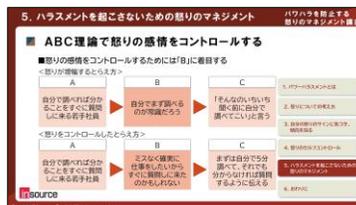
4 ハラスレイヤーと学ぶパワーハラスメント防止講座



[POINT]
本動画では、アニメでハラスメント防止について学んでいただけます。ヒーローもののストーリーに仕立てることで視聴を促し、日常に潜むハラスメントの危険性を啓蒙します。2020年6月より順次施行されているパワハラ防止法にも対応し、最新の内容をわかりやすくお届けします。

<https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/haraslayer-power.html>

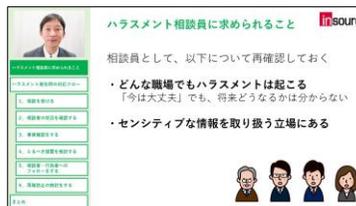
5 パワハラを防止する怒りのマネジメント講座



[POINT]
本動画は、怒りについて正しい認識を持ったうえで、自分の怒りのサインに気づき、感情をマネジメントする術を身につけることで、ハラスメントを防止しすることを目指します。また、自分を尊重したうえで自分が言いたいことを相手に伝える「アサーティブコミュニケーション」についても解説しています。

https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/power-harassment_anger.html

6 ハラスメント相談員向け講座



[POINT]
本動画では、ハラスメントの相談を受ける立場の方を対象に、相談が寄せられた時に適切に対応できるようになることを目指します。ハラスメント発生時の対応フローを、フェーズごとに対応の基本と留意点を学びながら理解を深めていただけます。

https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/harassment_soudanin.html

■ハラスメント防止 動画ラインナップ

<https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/lineup-conceptual.html?category=harassment>

<関連動画>

・風通しのよい職場づくり研修～管理職として職場環境を整える(冊子教材・テスト付き)
https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/kanrishoku_kazetoshi.html

・LGBTQ+講座～ダイバーシティ&インクルージョンを実現する
<https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/lgbtq-plus.html>

・心理的安全性講座～1人ひとりが自然体でいられる環境を作る4つのポイント
https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/psychological_safety.html